

新・学習指導要領のポイント

2024年度より、高校全学年で新・学習指導要領が適用されます。



point 1. 地理歴史

旧課程

世界史A

日本史A

地理A

日本史B

世界史B

地理B

新課程

歴史総合

地理総合

日本史探究

世界史探究

地理探究

主な変更点

- ①世界史A、日本史Aに代えて、「歴史総合」を新たに設置し、必修科目に
- ②地理Aが「地理総合」になり、必修科目に

歴史総合とは？

- ◆世界の歴史と日本の歴史の相互関連性を重視
→日本史・世界史両方の知識が必要
- ◆近現代史を学ぶ

point 2. 公民

旧課程

現代社会

倫理

政治・経済

新課程

公共

倫理

政治・経済

主な変更点

- ①現代社会が、「公共」になり、必修科目に
- ②「現代社会」から大幅な内容変更はなし

point 3. 数学

主な変更点

- ①「数学C」を新たに設置

数学Cの
学習内容

「ベクトル」「平面上の曲線と複素数平面」「数学的な表現の工夫」から構成。多くの高校では、「ベクトル」「平面上の曲線と複素数平面」が扱われることになるとされる。

- ②科目間の単元の増減、入れ替えあり

point 4. 情報(新設)

主な変更点

共通必修科目「情報I」を新設。
プログラミングやネットワーク、データベースの基礎を学ぶ

※新課程対応の2025年度共通テスト実施科目に「情報」を新設

新課程共通テストはどう変わる？

教科「情報」が出題教科に追加。(試験時間は60分、配点は100点)

国語は「近代以降の文章」に大問が1つ追加、試験時間も10分増の90分に変更。

→ ※分野別の配点は近代以降の文章110点、古典90点(古文45点、漢文45点)

数学②の出題は「数学Ⅱ、数学B、数学C」の1科目のみに変更。
選択問題は1問増加し、4問中3問解答に変更。(試験時間は10分増の70分)

時間割は現行と同様1日目文系教科、2日目理系教科を実施。
教科「情報」は2日目の最後に実施される。